研究に関するお知らせ

入院摂食障害患者に対する統合的医療の有効性に関する後ろ向き探索的研究

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター国府台病院 心療内科では、以下にご説明する研究を行います。この研究への参加を希望されない場合には、研究不参加とさせていただきますので、下記のお問い合わせ先にお申し出ください。お申し出になられても、いかなる不利益も受けることはありませんのでご安心ください。

■研究目的・方法

摂食障害は、未だ治療法の確立が必要な難治性疾患です。当院は国内で有数の入院治療施設を持つ施設です。病棟では、医師、看護師、臨床心理士、栄養士、薬剤師、理学療法士、ヨガ療法士、ソーシャルワーカーなどによる多職種が関与するチーム医療を行っています。その有効性についてのデータを整理するため、電子カルテを用いた後ろ向きの調査を実施し、1) これまでに入院された摂食障害患者様に対するチーム医療の有効性を評価、2) チーム医療の中で、各専門職の具体的な介入内容について調査・報告することが今回の研究の目的です。

■研究期間

理事長承認日 ～ 2027年3月31日

■研究の対象となる方

2015年4月 ～ 2027年3月までの間に当院に摂食障害で入院された方

■研究に用いる試料・情報の種類

情報；年齢、性別、既往歴、喫煙歴、罹病期間、入院期間、処方内容、身長・体重、採血、採尿など検査所見、上記の対象期間中のアンケート等を、研究に使用させていただきます。使用に際しては、政府が定めた倫理指針に則って個人情報厳重に保護します。データ整理の前に、集められた個別のデータは個人が特定できないように匿名化を行います。データを集計する研究者とデータを整理する研究者は異なるため、この時点で個人が特定されなくなります。研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

■研究責任者：

国立研究開発法人国立国際医療研究センター国府台病院 心療内科診療科長 河合啓介

■お問い合わせ先

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター国府台病院

所属・役職：心療内科診療科長

氏名：河合啓介

電話番号：047-372-3501(代表)

受付日時：月曜～金曜 9:00～16:00